

中播磨

Wa' Wa' Wa'

編集・発行
姫路市北条1-98 姫路総合庁舎
兵庫県中播磨消費生活創造センター

しんぶんを通して、人のWa'・平和のWa'・話のWa'など限らないWa'に出会いたい…そんなWa'を伝えていきます。

(生活創造応援隊 一同)

銀の馬車道 No.19



荷揚げ場 レンガ塀

12月半ば、寒さの中、飾磨区中島の駐車場に応援隊員7名が集合し、そこからは徒歩で浅田化学工業へ向かいました。今号の取材担当は4名だが、3名の応援をえての同行は心強く、道路の両側に見える建物や川にかかる水門等、話題に事欠かず互いに持てる知識を出し合っの道中は何とも楽しく有意義な時となりました。

5~6分で煉瓦塀が見えてきました。浅田化学工業の塀となつての歴史故か煉瓦のつぎはぎが落ち着いて見え、苔やシダがあちこちから顔を出し、緑の木々も煉瓦色に生えて新旧一体となつた美を感じさせてくれます。

版の会 大江 一

「銀の馬車道」の発着点、飾磨津の荷揚げ場に建設されたレンガ造りの倉庫。現在は化学会社の塀として一部保存活用されています。日本の港には、こうしたレンガの倉庫が多いです。塩害対策なのでしょう。

も く じ

特集ぶら〜り町歩き	〜飾磨区周辺〜	P2
グループ紹介		P3
消費生活情報		P3
センター・グループからのお知らせ		P4



中播磨の行ってみたいこんなところをご紹介
～NO.19 飾磨区周辺～

この地の歴史を何方かにお聞きしたいと自治会長を訪ね身分証をお見せしてお願いしたところ「新聞の取材ですか？それなら間違った事は言えないから資料を探してきます。」と準備して下さり質問に丁寧に応えていただきました。

この赤レンガ塀は、明治9年に日本初の高速産業道路である銀の馬車道の発着点飾磨津に物^{しかまつ}揚場^{もの}として建造された倉庫の一部です。倉庫には約70万枚の煉瓦が使用され、フランス人レオン・シスレーによって設計されました。これまでは、煉瓦は生野で焼成され、銀の馬車道によって運ばれてきたとされていました。しかし平成25年秋に有識者が建築物を把握するため調査を実施したところ、煉瓦のサイズや焼成の具合、材質、品質などのバラツキを勘案すると、この煉瓦は一つの煉瓦会社もしくは窯より納品された物ではないことが判明し、飾磨にも複数の煉瓦製造工場があったことなどから、現在では、煉瓦全てが生野で焼成されたものかは不明とされています。

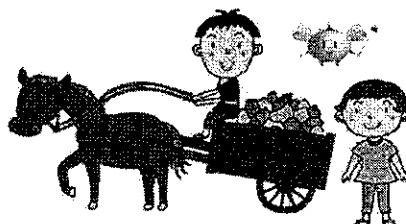
この塀は浅田化学工業の所有物で中は見る事ができません。「塀は壊して新しくする方が安くつくでしょうに修理して保存しておられるのは感謝だ」とのお話もありました。「でもこの状態に甘えていてはいけない、公の管理を目指してその活動をしている」と頼もしいお話でした。煉瓦塀は処どころ欠けて、コンクリートだけになっている箇所が見受けられますが、この様子から元は繋がっていたと思われます。確実な保存をしていかないと貴重な歴史建造物がなくなると考えられますので、自治会長さん方の活動に期待したいと思います。



飾磨橋西地区連合自治会長 松崎さん、貴重なお話をありがとうございました！

この地域のお祭りでは、平成13年に姫路市重要無形民俗文化財に指定された浜の宮天満宮が誇る「台場差し」が行われる。約2トンの屋台をわずか24人の男たちが命懸けで差し上げる、全国で唯一浜の宮でしか見ることができない「神技」で、勇壮華麗なお祭りだそうです。ぜひ、来季見学したい思いにかられながら帰途に着きました。ありがとうございました。

(生活創造応援隊 上林俊明・大野律子・小國冷子・尾崎美津子)



グループ紹介

NPO法人 アンビシャス コーポレーション

人生一度きりなら「何かできる事はないか…」と集まったポンコツなメンバーで活動しています。主な活動としましては、「三左衛門外堀川クリーン作戦」「異業種ネットワーク交流・多世代間文化交流」「駆け込み相談所」「講座・ワークショップの開催」が挙げられます。

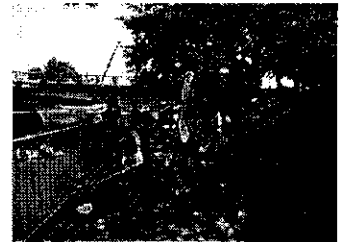
大切な事はこの活動を通じて、「個々の、道徳心・互助精神・コミュニティの促進および向上」「次世代への、自然豊かな環境づくりとモラルあふれるまちづくりの推進と育成」「市民・行政・企業との協働を通じて、情報交換および課題解決に向けたネットワークづくり」へと繋げ、地域の人達の、国民総幸福量（GNH）の向上に取り組んでいます。

理念・義務・責任をもって、地域の課題解決に向けた活動を行ない、市民に支持・支援される、組織を築き上げています。

詳しくの予定や報告書は、HPをご覧ください。

《問い合わせ》NPO法人 アンビシャス コーポレーション

代表 山本哲司



「三左衛門外堀川クリーン作戦～まちづくりコミュニティ清掃～」の様子

消費生活情報 ～くらしに役立つ情報をお届けします～

「ADR」って、知ってますか？ ー裁判外紛争解決手続ー

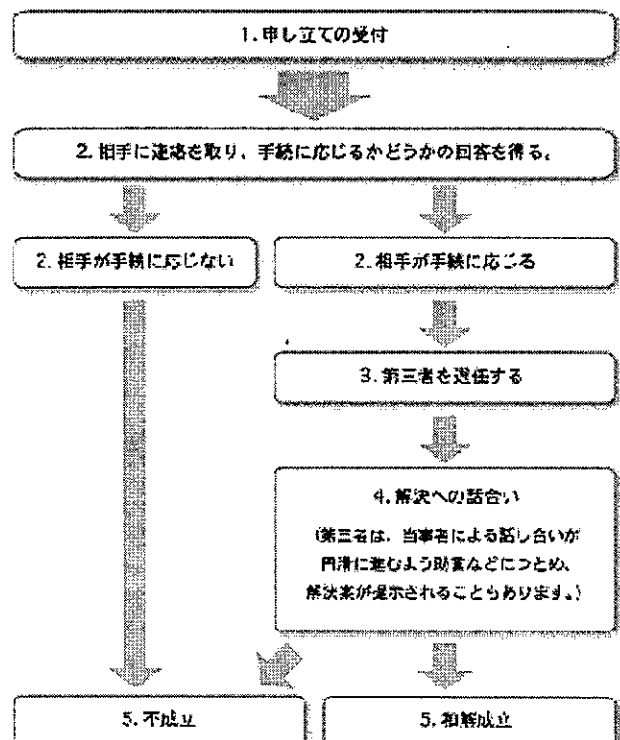
※ADRは、Alternative Dispute Resolution の略称です

身の回りで起こる様々な法的トラブルについて、裁判を起こすのではなく、当事者以外の第三者に関わってもらいながら、解決を図るのがADRです。

「裁判だとお金も時間もかかりすぎるが泣き寝入りはしたくない」「相手と直接交渉しては解決しそうにない」「中立的な専門家にきちんと話を聞いてもらって解決したい」「信頼できる人を選んで解決をお願いしたい」というようなケースは決して少なくありません。そんなときは、裁判外紛争解決手続（ADR）での解決を考えてみるのもよいでしょう。

ADRと一口に言ってもその方法は様々で、“あっせん”“調停”“仲裁”などがあります。また執行機関も裁判所、行政機関、民間といった多様な形態があります。

まずは、消費生活センター等にご相談ください。



※国民生活センター紛争解決委員会が行うADRの「あっせん」「調停」の大まかな流れ

平成27年度 生活創造応援隊募集！

情報紙「中播磨 Wa' Wa' Wa'」を一緒に作ったり、消費生活創造まつりやグループ交流会に携わってくださる生活創造応援隊を募集します。皆様のご応募をお待ちしています。

★募集人数 20人

★期 間 委嘱日（平成27年4月）から平成28年3月31日まで

★募集期間 平成27年3月20日（金）

★申 込 先 中播磨消費生活創造センター （担当：福田、岩本）

ひまわりサロンからのお知らせ！

現代社会において多くの悩みや問題を抱える若者に対する社会進出・復帰支援や就業支援等を行っています。休耕田をお借りして、若者たちが農業に取り組んでいます。この、ひまわりファームで採れた農作物を販売しています。

場所：姫路市網干健康増進センター 前

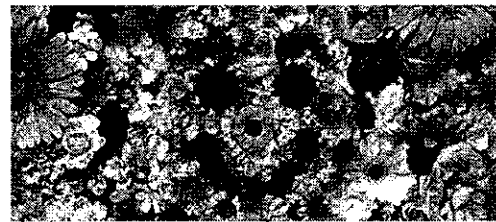
日時：毎週土曜日 9時～14時

《問い合わせ》NPO 法人兵庫県若者らの自立を考える連絡会(阪本) [REDACTED]

淡路花博 2015 花みどりフェア 開催

「人と自然の共生のステージ」をメインテーマに花と緑に加え、多彩な食、自然環境など暮らし全体をテーマとし、淡路島全島で祭典が開催されます。

平成27年3月21日～5月31日



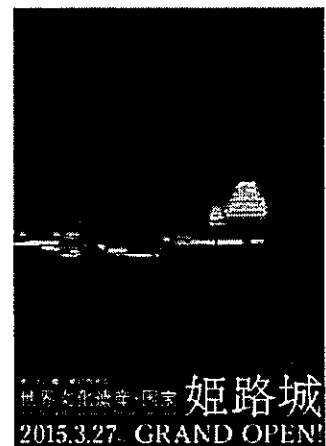
国宝 姫路城グランドオープン！

平成27年3月27日

大天守保存修理工事完了に伴い、平成27年3月27日から姫路城グランドオープンとして、姫路城大天守の一般公開が再開されます。グランドオープン後は、多数の来城者により城内の大混雑が予想されます。そのため、城内の混雑緩和対策、待ち時間の効率的・効果的な短縮を図るため、姫路城グランドオープン後、特に大混雑が予想される日において、姫路城大天守の収容人数 1万5千人を上限に「大天守登閣整理券」が実施日ごとに先着順で配付されます。該当日の大天守登閣は、整理券をお持ちの方に限られます。 ※詳細は姫路市のHPをご覧ください

《姫路城の料金改定について》新料金

区分	個人料金（30人未満）	団体料金（30人以上）	備考
大人	1,000 円	800 円	18 歳以上の方
小人	300 円	240 円	小学生・中学生・高校生



兵庫県中播磨消費生活創造センター

〒670-0947 姫路市北条1-98 兵庫県姫路総合庁舎2階

【電話】 [REDACTED] 【FAX】 [REDACTED]

【Eメール】 [REDACTED]

【消費生活相談】 [REDACTED] 月曜日～金曜日 9:00～12:00 13:00～16:30

【ホームページ】 [REDACTED]

※ホームページでご覧になると、カラー版でお楽しみいただけます。

